

京田辺市女性交流支援ルーム

# 「ポケット」だより



2021年  
秋号

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」週間です

暴力は、その対象の性別や加害者・被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。特に、配偶者等からの暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメント等女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。この運動を一つの機会にとらえ、京田辺市は、京都府田辺警察署との共同主催で、男女共同参画関係団体その他の関係機関との連携、協力のもと、社会の意識啓発など、女性に対する暴力の問題に関する取組を一層強化することを目的に実施します。

## 《啓発講演会》 「女性相談員から学ぶDVの現状 ～ 相談の現場から ～」

講師：楠神 小夜子 相談員（京都府男女共同参画センター）

◎日時：11月19日（金）午後2時～3時30分 参加無料

◎場所：京田辺市社会福祉センター 3階 第1研修室

◎対象：京都府在住・在勤・在学の方

◎定員：60名（要申込み・先着順）

◎手話通訳・要約筆記・保育：無料。【申込期限：11月1日（月）】

【保育の対象年齢】：生後6か月～就学前まで

【保育の必要事項】：①氏名 ②月齢 ③性別 ④体質・アレルギーなど生活上の注意点



## 《啓発パネル展》 「夫婦・恋人間の暴力」について

実施期間：11月12日（金）～11月25日（木）（土日・祝日除く）

場所：京田辺市役所2階ロビー および 女性交流支援ルーム

講演会申込み・問い合わせ先：京田辺市女性交流支援ルーム Tel 65-3709

（月曜日～金曜日：午前10時～午後6時。土日祝を除く。）

さまざまな分野における男女共同参画を推進するため、性別にとらわれず個性を發揮し、活躍している人を紹介します。今回は、NPO法人京田辺音楽家協会理事長でピアニストの竿下和美さんにお話を伺いました。



▲NPO法人京田辺音楽家協会理事長、ピアニスト 竿下 和美 (さおした・かずみ) さん

#### 「趣味は」

時間さえあればピアノを弾きたいと思うのが趣味とこのお話を聞かれましたが、お酒が好きです。今はお酒に合う料理を作ったり家で楽しんでます。「コロナ禍で業」もりが続々中、家族で過ごす時間の大切さを再認識できたように思っています。

#### 「ピアノは毎日のように弾いておられますか」

大学やピアノ教室の講師のほか、演奏会のために1日〜3時間は練習しています。プライベートでも時間さえあれば弾いてたくて、特にドビュッシーやラマ、干支、フランスの近代の曲が好きでよく弾きます。仕事柄、アンプやアンプの下が多くなりがちですが、インプットの時間も取らないといけないから出せるものが無くなってしまう気がして、バランスをとるために練習しています。

#### 「仕事はこれまでずっと継続していられたようですが大阪に住んでいた時は、3世代で同居していたので両親、祖父母の助けがあり、産後1か月で仕事に復帰するところまで、本当にありがたかったです。」

その後、親子3人で京田辺市へ引っ越ししてきて両親のサポートが受けられなくなったことから、仕事を辞めて育児に専念するつもりになりました。すべての仕事を手放すのはかなり不安でしたが、子育てが大変なのは本音で一瞬で、仕事はまた絶対にできるから、「このお母の言葉で、夫が自分か子どもも面倒を見るから、土曜日にだけでも仕事に復帰してしまおうかな」と思っていました。越えることができたんです。

#### 「NPO法人の理事長という役職で苦労されたことは」

音楽は食べるものと一緒に必要なものだと思っておかないと、私たちの職業は成り立たないところがあります。今必要なことを思いついてイベントをやるのですが、この「コロナ下ではやはり批判も多いです。また、同時に動いている複数の事業を隅々まで把握しておく必要があり、トリプルがなかった時、その責任はすべて私が受け持つというプレッシャーは常にあります。

#### 「NPO法人の理事長を引き受けてよかったと思えることは」

トリプルがあつたときに対処するのを面倒だと思わずに、次に活かせるように、「こうしたらよい」という思考を変えていけるようになりました。視野も広くなり、我慢もできるようになりました。相手に対して言葉を選べるようになったと思います。こういった立場になって、人間的に成長したと思います。

#### 「京田辺に対してどのような思いを持っていますか」

京田辺というところはアマチュアやサークル活動がすごく盛んで音楽文化はあるのですが、もう一歩上のレベルの目と心をもち、より豊かな人になるのだらうなと思います。少しよいものを知ると人間力が高まるというところは結局はまちの心のレベルになっていく、治安のよさにもつながっていると思います。

#### 「今後の目標は」

個人としてはピアニストとして演奏活動が続けることにも、音楽を聴くことを楽しんでくれる観客を増やすこと、音楽家の社会的地位の確立、時代のニーズに対応した有料配信ソフトウェアが手軽にできる環境づくりなど、いま私たちが直面している課題に、全力で勝負をしていきたいと考えています。

入の縁にめぐまれていてと話す竿下さん。常に目標を持って軽やかにチャレンジを続ける姿が周囲の人々を引きつけ、人の輪が広がっていると感じました。

詳細版はHPを「覗いたらいー」

## 女性交流支援ルーム情報ボックス等利用団体の紹介

～ 毎月1団体を紹介します～

### 〈NPO法人そよかぜ子育てサポート〉

～ みんなで支えたいあなたの子育て～

母と子の教室(親子教室)や、そよかぜナースリー(幼児教室)、まゆあい(保育所)・・・etcで子育てを応援しています。

そして

もどり場だんだんみんなのおうちは、ランチやお茶をしながら異世代交流ができる居場所です。

認知症カフェや家庭文庫も行っています。

どなたでも利用できます。是非一度見に来て下さい。

(三山木山本地区)



# 「女性の相談室」より

ひとりで悩んでいませんか？フェミニスト・カウンセリングでは、女性の抱える悩みの解決に向けて、女性のカウンセラーが丁寧にお話を伺い、あなたとともに考えていきます。

京田辺市  
女性交流支援ルーム  
「女性の相談室」

専用ダイヤル

**(0774)65-3727**

受付時間  
月曜日～金曜日  
午前10時～正午  
午後1時～5時

## ▷ 相談(定期・臨時) 場所 女性交流支援ルーム

11月 4日(木)・11月9日(火)・11月18日(木)  
12月 2日(木)・12月16日(木)  
1月 5日(水)・1月6日(木)・1月20日(木)  
①13:30～ ②14:30～ ③15:30～

## ▷ 出張相談(12月) 場所 中部住民センター

12月1日(水) ①10:00～ ②11:00～ ③12:00～

## ▷ 法律相談 場所 女性交流支援ルーム

11月24日(水)・12月22日(水)・1月26日(水)  
①13:30～ ②14:00～ ③14:30～

ご利用にあたり、予約が必要ですので、「女性の相談室」にお電話ください。料金は無料です。

# 情報ライブラリー

# 本・DVDの紹介

情報ライブラリーでは、各種情報や資料を収集し、男女共同参画に関する図書、DVDの貸し出しをしています。その一部をご紹介します。お気に入りの一冊が見つかるといいですね。



## 本

### 「男性の非暴力宣言」

多賀太、伊藤公雄、安藤哲也(著)

「男性から女性への暴力をなくす」世界最大規模の啓発活動は、痛ましい殺人事件への国家的追悼から始まった。男性が男性に呼びかけるスタイルで、今や各国の学校や職場の啓発プログラム、行政や企業のイメージ戦略に展開している。男性の「力による支配」に価値をおく社会を、男性が変えるため、いま日本の男性たちへ。

### 「虐待父がようやく死んだ」

あらいびろよ(著)

本当は私が殺したかったのに――。父の死は私の「希望」。虐待を受け育った作者が描くコミックエッセイ。暴力・性的虐待・面前DV・人格否定。――父が私にしたこと。これが、私の日常だった。子どもの頃は、家を出るお金もなければ、歯向かうための腕力もない。虐待する親の元に生まれた私には、耐えるしか道がなかった――。私はただ、普通の幸せが欲しかった。普通のお父さん、普通のお母さんが。



## DVD

### 「ドリームガールズ」

監督・脚本 ビル・コンドン

出演 ジェイミー・フォックス、ビヨンセ・ノウルズ、エディ・マーフィ他

1962年。音楽での成功を夢見るエフィ、ローレル、ディーナの3人は、「ドリーメッツ」という女性ボーカルグループを結成する。そんな彼女たちに大きな可能性を見出したのが、中古車販売会社を経営するカーティス。マネジメントを買って出た彼は、3人を地元の人気シンガー、ジェームス・「サンダー」・アーリーのバックコーラスに抜擢する。ドリーメッツのパフォーマンスは一躍注目を集め、「ザ・ドリームズ」に改名してスター街道を歩み始めるが……。

図書はこのような分類して所蔵しています。

・からだ・ころこ	・生き方
・家族・子育て	・仕事
・暴力(DV・性暴力など)	
・男女共同参画・女性学・男性学	
・絵本・シリーズもの	など

初めての方は「貸出券」をお作りします。借りたい図書・DVD等を交流スペースにお持ちください。ぜひ手にとってご覧ください。

貸出券→→



## 情報ライブラリー

図書等を借りることができます！

市内在住・通勤・通学の方なら、どなたでも図書等を借りることができます。

図書は、お一人2冊2週間まで

ビデオ（DVD）は、お一人1本1週間まで

※くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

## 交流スペース

市民のみなさんの交流の場等に  
ご利用できます！

情報ボックスのご利用については、登録が必要になります。

※団体やグループでの利用について、くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

## 「女性の相談室」

女性が生きていく中でのさまざまな悩みをお聴きし、あなたとともに考え、次の一歩を踏み出すためのお手伝いをします。一人で悩まず、安心して、ご相談ください。秘密は厳守します。

### 一般相談（予約不要）

月曜日～金曜日  
午前10時～正午  
午後 1時～5時

### 専門相談（要予約）

（フェミニスト・カウンセリング）

毎月第1・3木曜日  
奇数月第1水曜日  
午後1時30分～4時30分

### 法律相談（要予約）

毎月第4水曜日  
（祝日の場合は第3水曜日）  
午後1時30分～3時

料金は無料です。まずはお電話ください。

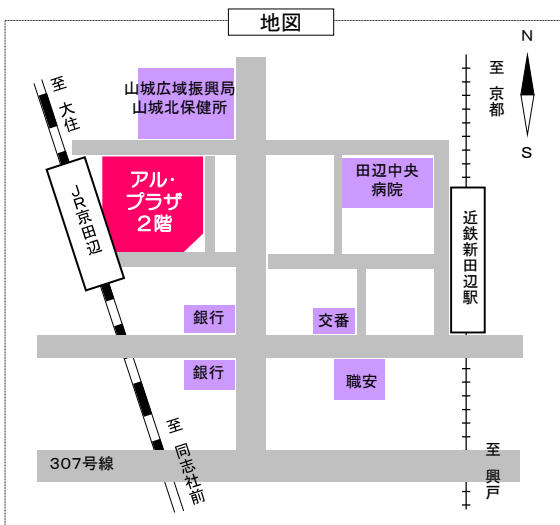
## 「女性の相談室」

専用ダイヤル

**(0774)65-3727**

受付時間

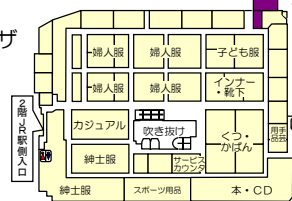
月曜日～金曜日  
午前10時～午後5時



## アクセス

JR 京田辺駅すぐ  
近鉄 新田辺駅 徒歩5分  
（アル・プラザ京田辺2階）

アル・プラザ  
平面図



こちらが  
女性交流支援ルーム  
「ポケット」です。

**開室日**  
**開室時間**  
**休室日**

月曜日～金曜日  
午前10時から午後6時まで  
土・日・祝日 年末年始  
アル・プラザ京田辺休業日

京田辺市 市民部 人権啓発推進課

京田辺市女性交流支援ルーム「ポケット」

TEL/FAX 0774-65-3709（直通）  
〈相談専用〉 TEL 0774-65-3727

愛称「ポケット」は、小さいけれど、いつでも情報が取り出せ、誰もが集まりやすい場所という意味で一般公募により名付けられました。

